

75.9%

服薬指導 b.安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率

Process	測定値の定義・計算方法	
	分子：	分母のうち、「B008 薬剤管理指導料1特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射が されている患者の場合」が算定された患者数
	分母：	特に安全管理が必要な医薬品とされている医薬品のいずれかが処方された患者数

活動のきっかけ

薬剤師による服薬指導により、薬物療法に対する安全性や有用性を患者が認識することで、副作用の早期発見や、積極的に治療方針の決定に参加し、その決定にそって薬物療法を受けることに繋がると期待される。

改善活動部門

- 薬剤部

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
- 患者介入優先度に準じた介入を継続できた - 日々の指導件数を業務終了前に病棟担当者と共有することで、部員それぞれが月目標件数1000件を意識付けすることができた ⇒安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率65%以上を維持することができた。	週末退院患者への対応 ⇒退院処方などの事前入力のある患者についてはできる限り対応しているが、退院情報が未記載の患者については対応が難しい。